

リアテックは2025年に発売30周年を迎えます。

30th Anniversary
REATEC

sangetsu

日装連新聞

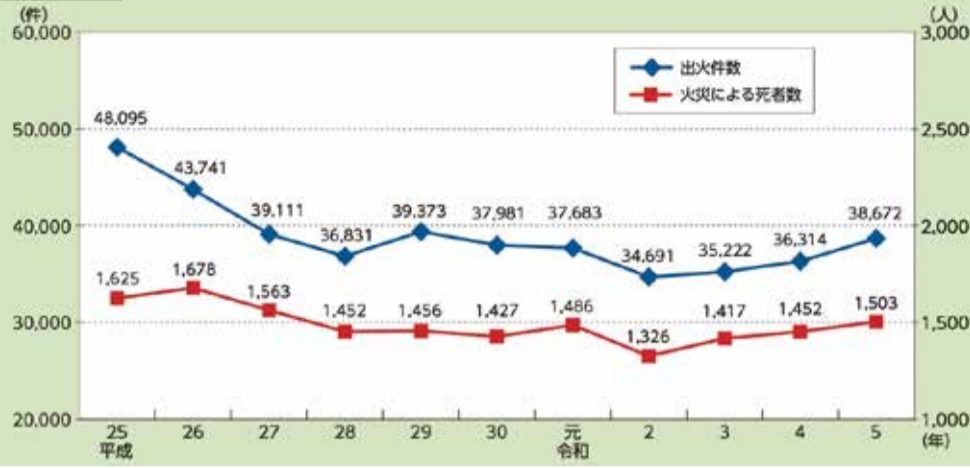
2月号 2025/令和7年 No.573

発行所 **日本室内装飾事業協同組合連合会**
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

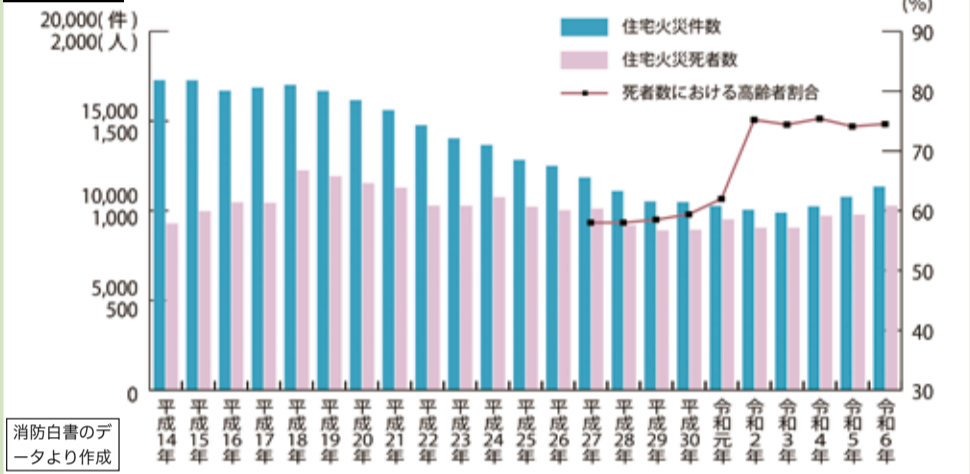
〒105-0013
東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

グラフ① 火災件数と火災による死者数の推移 出所：消防白書



グラフ② 住宅火災件数と死者数(放火・自殺者除く)の推移



特集
住宅火災

住宅火災での死者は高齢者が7割以上

在宅介護者の増加で今後も被害拡大が懸念

日装連、および全国組合の組合員は、防火・防火壁装ラベルの発行とともに、防火製品の普及と防火壁装ラベル(不燃・準不燃など)の施工を担っている。

これらの対策は、ひとたび火災が発生すると被害が甚大となる公共施設や商業施設、高層マンションなど、法律で定められた場所への対応が中心となってきた。しかし近年、法

宅」での火災被害が増加している。

消防庁が令和7年1月に発行した「令和6年版消防白書」によれば、令和5年度の火災件数は3万8672件で死者数は1503名、そのうち住宅火災件数は1万1361件、死者数は1023名にのぼる。火災全体の死者の約7割が住宅火災によるものである。

その主な要因の一つが高齢者の増加だ。死者数のうち65歳以上の割合は、平成13年から約58%から右肩上がりに上昇を続け、令和5年は74.5%にまで高まっている。

これは高齢者の絶対数の増加もさることながら、在宅介護者の増加も影響していると考えられる。現在、在宅介護サービスの利用者数は381万名(令和4年度)と推定される。これが今後増加すると、死者数のうち65歳以上の割合は、平成26年の約58%から右肩上がりに上昇を続け、令和5年は74.5%にまで高まっている。

これは高齢者の絶対数の増加もさることながら、在宅介護者の増加も影響していると考えられる。現在、在宅介護サービスの利用者数は381万名(令和4年度)と推定される。これが今後増加すると、死者数のうち65歳以上の割合は、平成26年の約58%から右肩上がりに上昇を続け、令和5年は74.5%にまで高まっている。

建設キャリアアップシステム

技能者登録数が158万名を突破 利用拡大を推進

「建設キャリアアップシステム(CCUS)」(運営・一般財団法人建設業振興基金)の技能者登録数が、2024年12月31日時点で158万1554名に達した。また事業者登録数は28万4536社とこちらも順調に増加している。

一般財団法人建設業振興基金では、引き続き登録数の増加に取り組みとともに、登録者の利用拡大に向けた施策として改正建設業法と一体となった処遇改善・業務効率化を推進している。

技能者については、「労務費の基準」に適合した労務費の確保が求められる。詳細は次号にて掲載する。

保・行き渡りとして一体となつてCCUS技能レベルに応じた手当・賃金制度の普及など経験・技能に応じた処遇改善を図る。また事業者においては、安全衛生書類等の作成などCCUSを活用することによる事務作業の効率化・省力化を訴求する。これらメリットを明確に打ち出すことで利用拡大を図っていく。

なお登録数拡大と能力評価の拡大を目指して、来る3月14日(金)に、新規技能者登録時に能力評価の同時申込ができる機能がリリースされる。詳細は次号にて掲載する。

主なニュース

- 3面 日里協コラム49
今さら聞けない防火壁装ラベルの話
- 4面 ハイムテキスタイル2025レポート
- 5面 談話室 しまね組合副理事長
- 8面 最前線探訪95
岡山県インテリア事業協同組合

〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしております!

*登録には建設業許可並びに建築施工管理技士又は建築士免許が必須要件となっております



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会(略称:日里協)

https://www.nichirikyo.com

TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com

C'est la vie
Edition 8
見つけた! 私の一枚

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171代
URL https://www.aswan.co.jp



日装連会議録

日ID・教育資格委員会

1月22日開催

日ID社内検定試験を報告

次年度開催に向けて検討開始

日装連は、1月22日(水)13時30分よりリモートにて日ID・教育資格委員会を開催した。

まず大石担当副理事長、鈴木委員長より挨拶が行われ、社内検定の初年度実施に対する感謝の言葉が述べられた。

報告・審議事項

①2024年度 試験実施報告

まず事務局員より2024年度日ID社内検定試験の実施報告

その後、収支報告の途中経過報告があり、

その後、収支報告の途中経過報告があり、

次回4月開催予定の委員会にて最終の収支報告をすることとした。

②2025年度 試験実施に向けた検討事項について

続いて次年度開催に向けた検討が行われた。事前に各組合、ブロックより寄せられた課題や検討事項について一つずつ読み上げられ、解決策や変更事項について議論が行われた。

実施初年度ということもあり、課題点、改善点は多岐にわたったが、検討をしっかりと行い次年度の実施へ向けブラッシュアップを引

き続行していくこととした。最後に鈴木委員長より締めめの挨拶をいただき閉会となった。

出席者

大石伸二(副理事長・大阪)、鈴木公和(委員長・大阪)、渡邊勲(委員・北海道)、野口義明(委員・山形)、宮利介(委員・石川)、吉田英樹(委員・愛知)、杉内勝成(委員・鳥取)、市川博一(委員・高知)、丹波英二(委員・熊本)、鎌田善和(研修指導員・渡邊英和(日里協)、大和田謙介(事務局・日装連))

建設業法改正を施行

下請契約の金額基準が5000万円に引き上げ

国交省

国土交通省は、今年2月1日より建設業法を改正、特定建設業許可が必要となる下請契約の金額要件を引き上げられた。

今回の建設業法改正は、第三次・担い手3法改正(第一次は2014年、第二次は2019年に実施)の一環として行われたもの。担い手3法とは、建設業の健全な発展を指して制定された、品確法(公共工事の品質確保促進に関する法

律)、建設業法(建設業者の適正な経営、技術者の配置、施工体制の整備などを規定する)、入契法(公共工事の入札および契約の適正化の促進に関する法律)の3つの法律のこと。

今回の建設業法の改正は、昨今の資材価格の高騰や人件費の高騰を踏まえて金額要件を引き上げるといふもので、特定建設業許可を要する下請代金額の金額が、現行の4500万円(建築工事業の場

合は7000万円)が改正後は5000万円(同8000万円)に引き上げられる。また施工体制台帳等の作成を要する下請代金の下限も同様の金額に変更される。

資材価格や人件費の高騰によって請負価格が上昇している中で、特定建設業許可を必要としない金額が引き上げられることで、一般建設業許可をもつ中小内装事業者にはメリットとなる。

特定建設業許可等の金額要件の見直し

金額要件	現行	改正後
特定建設業許可を要する下請代金額の下限	4500万円 (7000万円)	5000万円 (8000万円)
施工体制台帳等の作成を要する下請代金額の下限	4500万円 (7000万円)	5000万円 (8000万円)
専任の監理技術者等を要する請負代金額の下限	4000万円 (8000万円)	4500万円 (9000万円)
特定専門工事の対象となる下請代金額の上限	4000万円	4500万円

() は建築工事業の場合の金額

クローズアップ

サクラクレパスから講師招き ビニル床材のマーキング問題を勉強

新潟組合

新潟組合は、1月31日に新潟グラントホテルにてメーカー4社による勉強会を開催、組合員、賛助会員、青年部計39名が参加した。

同勉強会は、メーカーより新製品や施工技術などを学ぶことを目的とした。この勉強会では、定期的な実施しているもので、今回は東リ、リリカラ、トーン1、サクラクレパスの4社から講師を招いて行った。その中でメインとなったのがサクラクレパスによる「ビニル系床材対策マーキング」についてをテーマにした研修会である。

昨今、ビニル系床材の施工後に下地に書いたマーキングが浮き出てくるという現象が報告されている。これはメーカーの色材が床材の可塑性に溶け出すことが原因であるが、サクラクレパスのメーカーを使用することで回避することができる。研修会では、原因の解説や具体的な対策などが教示された。

サクラクレパスでは、同様の研修会を各地で実施していく考えとのことである。



サクラクレパスの研修会

2025年度 窓装飾プランナー資格試験の概要発表

(一社)日本インテリア協会は、2025年度窓装飾プランナー資格試験の概要を発表した。

今回より試験実施方法をCBT方式に変更される。CBT方式移行にともなう変更点として、試験会場が全国にある約360カ所の試験センターになり



試験日は9月1日〜15日の間の任意の日程で行える)、解答方法はPCを使用したチェックとキーボード入力へ変更、また試験会場内に電卓が持ち込めないため、カーテン要尺計算問題はPCの計算ソフトを使用する。

受験申込期間は7月14日〜8月31日。受験料は1万4000円(税別)、再チャレンジ1万1000円(税別)、アンシエイト5000円(税別)。

合格発表は10月14日。

2024年(1~12月)の新設住宅着工戸数

80万戸割れとなる79万2098戸

国交省



国交省が発表し、12月の新設住宅着工戸数は、79万2098戸(前年同期比3.4%減)と2年連続の前年比減少となり、80万戸を下回った。

種別では持家が21万8132戸(同2.8%減)と3年連続の減少、貸家が34万2044戸(同0.5%減)と2年連続の減少、分譲住宅が22万5309戸(同8.5%減)と2年連続の減少となった。また分譲住宅のうちマンションが10万2427戸(同5.1%減)と2年連続の減少、一戸建住宅が12万191戸(同11.7%減)と2年連続の減少となった。

日装連行事

- 2月 25日 常任理事会
- 4月 4日 日里協理事會
- 5月 30日 消防機器協同組合長表彰式典
- 6月 6日 常任理事会、理事會、第59回通常総会、講演會、日里協総会、懇親會
- 11月 18日 常任理事会、理事會、日装連理事・全国組合理事長會、講演會、懇親會
- 19~21日 JAPAN TEX2025

日装連のキャラクターマーク

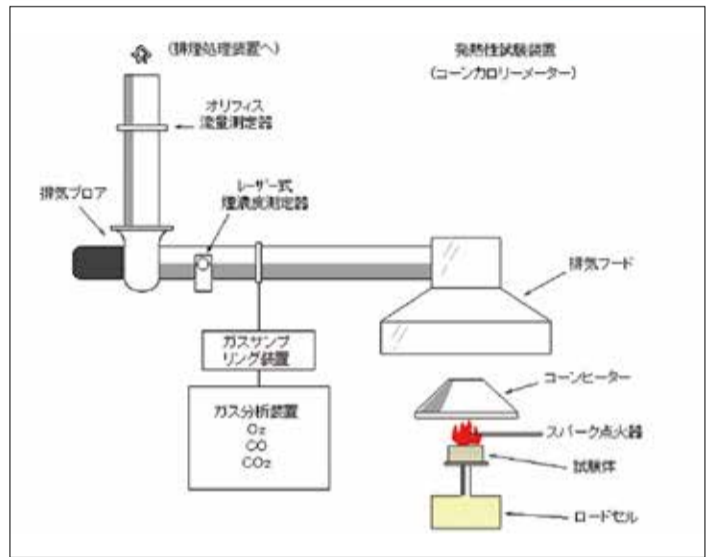


日本室内装飾事業協同組合連合会

今さら聞けない 防火壁装ラベルの話⑩

「9.5ミリ厚不燃石こうボード」問題について

前号では、「石こうボードにも指定された種類がある」というテーマで、建設省告知第1400号、1401号にて指定されているのは、せっこうボード



「GB-R」、強化せっこうボード「GB-F」の2つのみと説明した(*前号ではBG-R/BG-Fと紹介しましたがGB-R/G-B-Fの誤りでした。お詫びして訂正いたします。)

ここでよくある疑問として話題となるのが、9.5ミリ厚で不燃認定を取得している石こうボードについてである。不燃の石こうボードなのだから、不燃の

壁紙を張れば不燃同士の防火仕上げになるのではないか、という疑問である。その疑問に対しては、基本的には建設省告示1400号、1401号で指定されたG

「性能的には大丈夫なはずだ」、「もっと柔軟に対応すべきだ」と考える人も中にはいるのではないかと。今回はこの点を少し掘り下げてみたい。

まず、そもそも防火材料は、建設省告示1400号、1401号が定めるところにより、発熱性能試験(コーンカロリメーター試験機)で総発熱量が8MJ/m²(8メガジュール)以下であることが決められている。この8メガジュールを超えない時間が20分以上であれば不燃材料、10分以内なら準不燃材料、5分以内なら難燃材料に分類される。前号で一覧表にて紹介した材料は、すべてこの基準をクリアしたものだ。

壁紙についても防火材料として不燃、準不燃、難燃の認定を受けるためには、当然ながら8メガジュールを超えることはできない。ご承知の通り、壁紙は下地との組み合わせで防火材料の認定を受けているから、下地の発熱量と壁紙(十接着剤)の発熱量を足し算して、8メガジュール以内にならないとならない。例えば、壁紙(十接着剤)自体の発熱量が3メガジュールとすると、下地は5メガジュール以下のものでないと壁紙仕上げの壁面は防火材料にならないことになる。

「GB-R」と「G-B-F」は、まさにそれに適合した石こうボードということだ。さて、国土交通省では建設省告示1400号、1401号以外でも8メガジュール以下の基準を満たした材料について防火材料に「認定」してあり、9.5ミリ厚の不燃石こうボードもその「認定」された材料だが、実は同商品と壁紙(十接着剤)を組み合わせて発熱性能試験を行うとどうなるのかというと、結果は8メガジュールを超える(つまり「9.5ミリ厚不燃石こうボード問題」は、指定されていないからため、あるいは柔軟な対応ができていない、ということではなく性能的な問題というところなのである。「9.5ミリ厚不燃石こうボード」問題、ご理解いただけたらだろうか。

顧客の宝庫だ!! マンションリフォーム!!

日リ協コラム ④9

良い評判が伝わって次々と紹介され、同一のマンションにおいてリフォーム工事を繰り返すことができるのがマンションリフォームのメリットです。消費者アンケート調査では、「地域密着のマンションリフォームに長けている業者」を選択する傾向が強いと

いう結果もあり、地元の工務店や大手リフォーム会社よりも信頼感が持てるのでしょうか。付け加えれば、「担当者の人柄」が発注先選定の決め手にもなっています。したがって、インテリアリフォーム工事を専門としていて、懇切丁寧な対応がとれる私たち内装工

事業者はお客様から選ばれる対象先と言えるでしょう。そもそも消費者がこだわる「地域の業者」、「マンション工事に精通している」、「人柄の良さ」などには理由があります。それは一言でいえば「他の居住者に迷惑を掛けたくない」とか「マンション

内装材のアスベスト対応もお忘れなく!!

国土交通省の 債権回収の不安を解消!

下請債権保全支援事業

代金を回収できるか不安...
新しい取引先で不安...
早く資金化したい...

そんな悩みを
国の制度で解消
しましょう!!

ハイムテキスタイル 2025 レポート



ハイムテキスタイル会場内

世界最大級のホームテキスタイル、およびコントラクトテキスタイルの国際見本市「ハイムテキスタイル2025」が、さる1月14日〜17日の期間、ドイツ・フランクフルト国際見本市会場にて開催された。

世界のインテリア業界の1年のスタートとして注目が集まる同展。今年は昨年を上回る65カ国・地域から3000社を超える企業が出展。昨年は60カ国・地域から2838社、来場者も昨年を上回る約5万名（前回は約4万6000名）が世界142カ国・地域から集まった。

ドイツ経済はエネルギー価格の高騰によるインフレが原因で低迷、インテリア市場もかなり厳しくなっている。その影響から家具関連の国際見本市「ケルン国際家具見本市」は出展者不足を理由に直前で中止が決定、さらにハノーバーで行われるフロアアカバリング国際見本市「ドモテックス」も隔年開催に変更、今年は休止になっていた。そうした状況の中で、画展の出展者が「ハイムテキスタイル」に流入したことで出展者、来場者ともに増加したようだ。特に



パトリシア・ウルキオラによる「among-us」

カーペット関連は、昨年スタートした新エリアだが今年は展示規模が3倍に拡大した。いわばドイツのインテリア関連展示会での一人勝ちという状態だ。

勢いづく「ハイムテキスタイル」は、今回新しい企画として、世界的デザイナーのパトリシア・ウルキオラとタイアップし、幻想的なインスタレーション「among-us」を展開、大いに注目を集めた。

パトリシア・ウルキオラが 幻想的インスタレーションを展開 注目のトレンドはカラーメインに提案



トレンドエリア

「among-us」ではAI、テクノロジー、職人技の3つをテキスタイル技術に統合しデザインしたタペストリーとオブジェを展開した。AIにパトリシア・ウルキオラのデザインイメージに対応したテキストを読み込ませ、フックドラッグの技法を自動化させた機械で制作、物質とデジタル、現実と仮想が交差する現在と未来を表現した作品となった。

生成AIの登場によりAIによるデザイン開発に注目が集まる中、パトリシア・ウルキオラというトップデザイナーによるAI活用は近未来を連想させるアプローチだった。

さて、「ハイムテキスタイル」のメイン企画といえば最新のテキスタイルトレンド提案である。今年は16年続いたチーム制のトレンド構築からイタリアのデザイン事務所「アルコバ」に交代、新たなアプローチによってトレンドが構築された。



現在と未来を表現した幻想的な作品

年までのトレンドでメインテーマだったサステナブル（自然素材・バイオ繊維などの提案が中心のトレンドだった）を引き継ぎつつ、サステナブルからインスピレーションを得たカラーをメインとしたトレンドテーマ「FUTURE CONTINUOUS」を構築した。

トレンドカラーとして選定したのは計18色。昨年末までのトレンドカラーはサステナブル素材そのもののカラーというところでナチュラルなアースカラーで構成されていたが、今年はあくまでもサステナブルからインスピレ

ーションを得たカラーということ、必ずしもアースカラーだけでは足りない点特徴だ。

「アルコバ」は、この18色を「NATURE ALLY UNEVEN」（自然な不均一）、「RADICALLY RESTRUCTURED」（根本的な再構築）、「REGENERATIVE」（再生可能）という3カテゴリに分類している（右下のカラーパレット参照）。

次に「RADICALLY RESTRUCTURED」（根本的な再構築）は、落ち着いた色調と明るく鮮やかな色調が併存している。

パターンについては、デジタルの不具合、途切れた線など発展途上の現在の混乱を表すようなデザインが提案されている。

パターンの不具合、途切れた線など発展途上の現在の混乱を表すようなデザインが提案されている。

「End of Petrol」は再生可能エネルギーを強調しているのが特徴といえるようだ。

会場内のトレンドエリアでは、これらトレンドカラーにマッチした出展企業のテキスタイルをピックアップしてスラリと展示、非常にカラフルなトレンド展示となった。

以上のように、今年のハイムテキスタイルは企画も一新され、新時代を見据えた新鮮な内容となった。

なお「ハイムテキスタイル2026」は2026年1月13日〜16日に開催予定である。

HEIMTEXTIL TRENDS 25/26

[01] NATURALLY UNEVEN

HEIMTEXTIL TRENDS 25/26

[02] RADICALLY RESTRUCTURED

HEIMTEXTIL TRENDS 25/26

[03] REGENERATIVE

最後の「REGENERATIVE」（再生可能）は、持続可能性にとどまらない、環境の再生や成長といった積極的な再生のエッセンスを捉えたカラーが提案されている。

「Regenerative Azure」は天然資源の純粋さと再生を象徴する淡いブルーグリーン、「Digitally Crafted Sand」はデジタルクラフトを思わせる温かく明るいサンドベージュ、「Imperfect Pink」は不完全さと人間的なタッチの美しさを強調した柔らかくダスティなピンクとなっている。

パターンは有機的な織りや手描きによる不規則なものが提示されている。

全体的に自然界における不均一さ、不完全性を強調しているのが特徴といえるようだ。

業界情報
アラカルト

「宝塚歌劇 観劇ご招待キャンペーン」実施 500組・1000名を招待

スミノエ

スミノエ インテリ 期間中に同社製オーダーカーテン「mode」および「U-life」の縫製品(ローマンシェード含む)を、3月1日〜8月31日の期間で2年ぶりに実施する。同キャンペーンは、0名を宝塚大劇場(11月公演)、または東京月公演)、または東京宝塚劇場(11月公演)に招待するもの(開催日は5月以降に発表)。



キャンペーンチラシ

応募方法は、各カーテン縫製ケースの中に入っている「専用応募はがき」に必要事項を記入の上、85円切手を貼って郵送すること。カーテン1枚ごとにシリアルナンバーがあり、シリアルナンバー1点につき1口の応募ができる。応募締切は9月16日(火)(当日消印有効)。当選案内・座席券の発送は10月中旬を予定。



自分の機嫌はゴルフでとる

しまね組合副理事長 長岡 研

趣味は何ですか、と聞かれた時に一番に浮かぶのがゴルフです。きっかけは、先輩に誘われて何気なく付いていった、というようがある始まり方です。初めは思ったところに飛ばす難しさに苦戦しましたが、練習を重ねるうちに思うところになり、ショットが飛んで行くようになり、大自然の中で第一打がまっすぐ遠くに飛んでいくのを身体で感じた時の爽快感、いいスコアが出た時の達成感。反

対にスコアが悪い日には、どこかのように悪かったか、悪い時こそモチベーションは保っていたかなど課題を持ち帰って自己分析するのも含めて好きな時間です。ゴルフを通して得たことは多くあります。まず、仕事関係やプライベートにおいても新しい人間関係を築くことができました。ゴルフを介して初対面の人とも自然に会話がはじまり、年齢も性別も関係なく、プレーが終わる頃には

いつも新しい仲間ができています。仲間とプレーをしてゴルフの話をしながらご飯を食べ、少し疲れた身体でお風呂に入り、その日の汗を流して帰る時は、たとえその日のゴルフが上手くいかなかったとしても、まあいいかと思えるくらいに気持ちが高揚します。

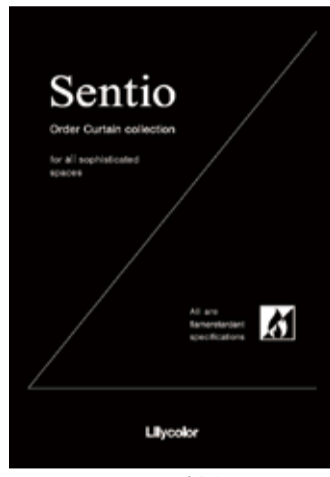
さらに「紳士のスポーツ」と言われるゴルフでは基本的に審判がいません。自身でルールやマナーを守り、他者への配慮を意識することが大切で、これにより礼儀正しきや自制心を身につけることができます。コミュニケーションをとるながらみんなが気持ちよく楽しめるような心配りがとても重要になります。

「ゴルフの唯一の欠点は面白すぎることである。これは私がかもっとも共感した格言のひとつです。仕事を頑張ることは家族を養い生活する上で大切です。ただストレスを溜めないよう、自分の機嫌は自分でとり、気分転換や仕事を忘れるくらい打ち込めるような趣味を持つことは素敵だと思います。年齢を重ねても面白すぎるゴルフを続けられるよう仕事もほどほどに頑張っていきたいものです。」

最高級を追求したシリーズ オーダーカーテンコレクション 「Sentio」新発売

リリカラ

「Sentio」(セントリオ)を、このほど新発売した。「Sentio」は、より洗練された空間づくりのための全点防炎のシリーズ。「落ち感の良い」広巾のシェニール生地で光沢のある毛羽の陰影により、繊細なテクスチャーを感じる今までのない上質な無地ドレープ「シユガ」、しっとりとしたテクスチャーにこだわった高級感あふれる本物のベルベット「アガタ」、刺繍を大胆に入れ尽くしたエンプロ



カタログ表紙

新施工具カタログ 「YAYOIPAGE Vol.12」を発刊

ヤヨイ化学販売

「YAYOIPAGE Vol.12」では、以前から好評のWEBサイトで商品の見たいところを360度まわして見られる「マルチビュー機能」を継続採用したほか、各ページの上隅にあるQRコードからWEBサイトの該当ページにリンクし商品の最新情報が直ち



さまざまな使用状況に対応

「日経メッセ 街づくり・店づくり 総合展」3月4〜7日に開催

日本経済新聞社は、これからの日本の街づくり・店づくりを支えるさまざまな製品やサービス、ソリューションが集まる「日経メッセ 街づくり・店づくり 総合展」を、3月4日(火)〜7日(金)の4日間、東京ビッグサイトにて開催する。同展は、「JAPANA SHOP」「建築・建材展」「ライティン グ・フェア」「リテールテック JAPAN」「SECURITY」「Good Home」「Good家電 Expo」「フランチャイズ・ショー」「ビルメン CONNEXT」の8展示会で構成される総合展示会。このうち、インテリア・内装業界に関連するのが「JAPANA SHOP」。

「4月10日はインテリアを考える日」企画 「全国インテリアの模様替えご購入 キャンペーン2025」参加店募集

NIF



「3月・4月はインテリア月間」、「4月10日はインテリアを考える日」にあわせた企画として「全国インテリアの模様替えご購入キャンペーン2025」を3月1日(土)〜4月30日(水)の期間で実施、参加店を募集している。その普及促進目的として2023年より、生活者と直接結びつく地域密着型インテリア専門店

は、「3月・4月はインテリア月間」、「4月10日はインテリアを考える日」にあわせた企画として「全国インテリアの模様替えご購入キャンペーン2025」を3月1日(土)〜4月30日(水)の期間で実施、参加店を募集している。その普及促進目的として2023年より、生活者と直接結びつく地域密着型インテリア専門店今年「模様替えキャンペーン」では、期間中に参加店にて税込1万円以上購入したユーザーにプレゼントキャンペーンへの応募資格が付与され、抽選でリンサークリーナー(1点)、テーブルケトル(1点)、テーブルグリル(1点)、QUOカード1000円分(60名)、クッションカバー・トートバック(60名)など計123名にプレゼントが当たるというもの。参加店独自のキャンペーンを同時開催することも可能。参加店にはサインボードPOP、卓上スタンド三角POP、のぼり(有償)が提供される。またNIFホームページ内のキャンペーン特設サイトで参加店の情報が掲載される。参加の申し込みは下記申込フォームにて。参加申込締切は2月28日。



参加店申込フォーム

北から南へ 日装連単組レポート Jan. 2025 1

北海道ブロック

北海道

6日 仕事始め。理事会を開催。15名が出席。

東北ブロック

青森

16日 対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。24日 新年情報交換会懇親会を開催。31名が参加。

岩手

6日 仕事初め。16日 第8回理事会開催。堀口理事長、上田副理事長、徳田副理事長、高橋宏紀監事、事務局が出席。24日 臨時理事会開催。堀口理事長、上田副理事長、徳田副理事長、高橋監事、事務局が出席。

宮城

17日 役員宛に役員会開催案内を送信。22日 宮城県職業能力開発協会へ「プラスチック系床仕上げ」化粧フィルム」2作業の

福島

同日 日装連ID・教育資格委員会(リモート形式)。渡邊委員長が出席。

秋田

山形

31日 新年会開催。10日 源泉税等申告届業務(山形税務署)。同日 年末調整等申告届業務(山形市役所)が参加。

茨城

8日 役員会を開催。白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口氏が出席。23日 埼玉県組合50周年記念式典に白田理事長が出席。28日 白田理事長組合事務所執務。賀詞交換会、1月度例会の報告、埼玉県組合式典報告。

栃木

7日 上田理事長及び事務局において令和6年12月の組合収支状況及びラベル発行・売上げの確認・打ち合わせを実施。14日 令和6年度法定防火壁講習会の案内を全組合員に通知。23日 埼玉県組合創立50周年記念祝賀会。上田理事長が出席。24日 第52期第5回定例役員会開催。12名が出席。

群馬

6日 仕事始め。8日 紙面での最後の会報誌NEWS LETTER No.67発行。同日 年始挨拶廻り。渡邊理事長、久保田副理事長、内田技能士会長、小澤専務理事が出席。11日 1月度理事会・役員新年会。渡邊理事長他21名、事務局中川氏が出席。20日 22日 ボランティア活動(老人ホーム廊下壁貼り替え)。場所・ベルジ武尊。協力者・理事及び理事会社従業員が参加。23日 埼玉県組合創立50周年記念式典・記念講演・記念祝賀会に渡邊理事長が出席。26日 27日 群馬県表員内装組合連合会新年会。渡邊理事長が出席。30日 群馬県中小企業団体中央会新春講演会・新年会。渡邊理事長、高橋副理事長、久保田副理事長出席。31日 群装協第44回オンライン講習会。期間限定YouTube配信に変更。配信期間 2月16日。テーマ 単層ビニル床シートの施工その3。

千葉

6日 仕事始め。8日 令和7年新年賀詞交歓会(東京組合)。藤間理事長出席。16日 特定技能者について。理事長、事務局2名、事務局1名が出席。21日 救命救急講習会。新規講習11名、再講習7名が受講。29日 工事研究会ラウンドミーティング。椎津理事長、原会長他委員2名、事務局1名が出席。

東京

山梨

29日 千の葉をつなぐ幹となれ(千葉県知事、事務局が出席。21日 埼玉県職業能力開発協会新年賀詞交歓会に大附理事長が出席。23日 組合創立50周年記念式典・祝賀会。大野元裕埼玉県知事、大槻理事長、賛助会、組合員他総勢115名が出席。28日 三多摩組合新年賀詞交歓会に大附理事長が出席。31日 大附理事長組合事務所執務。

新潟

25日 ボランティア活動(中越支部)。場所 三条市鱈田保育所。ガラスフィルム、ビニールクロス貼りトンストップ補修作業。6名が参加。

富山

10日 新年挨拶廻り。小倉理事長、川西副理事長、黒坂副理事長、平岡専務理事出席。同日 定例役員会・新年初顔合わせ会(写真別掲)。

福井

7日 新年挨拶廻り。三役が出席。15日 福井チャレンジ教室出前授業。理事長、元山副理事長、事務局員が出席。17日 新春互礼会開催。出席者31名。31日 第2回改革推進委員会。堂越委員長、小林委員、事務局員が出席。同日 随時3級カテゴリー工事技能検定(受験者5名)、随時3級壁装技能検定(受験者2名)。検定委員・福島氏。補佐員・川口氏。吉田幸裕氏。

石川

8日 新年挨拶廻り。三役3名が出席。16日 第5回理事会開催。理事8名(リモート1名)、監事1名、事務局職員が出席。22日 日装連ID・教育資格委員会(リモート会議)。宮理事長が出席。

岐阜

長野

7日 ボランティア活動事業感謝状贈呈式。岐阜県子ども・女性局長、児童養護施設麦の穂学園施設長、虫賀理事長、江口副理事長が出席。15日 出前授業事前打ち合わせ。萩野理事、栗田氏、松田理事、川地理事、今井理事、長谷川氏が出席。内容 岐南工業高校実技指導の詳細とデモンストラーション。

中部ブロック

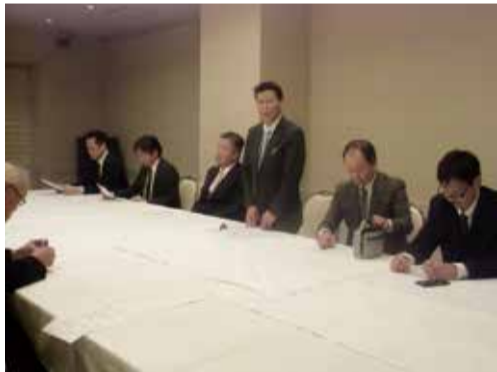
7日 仕事始め。6日 2月6日開催。7日 2月6日開催。

静岡

7日 補助事業の最終報告打合せ他。西野総合会計、中央会佐野氏、事務局縣氏が出席。14日 静岡県中小企業団体中央会主催2025年新年賀詞交歓会。鷹尾理事長、副理事長3名が出席。22日 愛知県組合主催2025年新年初顔合わせ会。鷹尾理事長、山本副理事長、事務局縣氏が出席。24日 2024年度第3回理事会及び新年会開催。鷹尾理事長他理事12名、支部長1名、事務局縣氏が出席。理事会終了後、15名にて新年会を開催。

愛知

6日 仕事始め。9日 愛知県中小企業団体中央会正副会長会及び新年祝賀会に鈴木理事長が出席。15日 常任理事会開催。22日 日装連ID・



富山組合定例役員会・新年初顔合わせ会



富山組合定例役員会・新年初顔合わせ会



新理事長に聞く

岡山組合

今年度新たに理事長に就任した組合に訪問し今後の方針を聞く「新理事長に聞く」シリーズ。今号は澤田昌浩氏(株さわや)が理事長となった岡山県インテリア事業協同組合を訪ねた。

岡山組合は、2023年度に組合創立50周年を迎え、2023年11月21日には「創立50周年記念式典・祝賀会」を開催、51年目となる2024年度から7期14年にわたって理事長を務めた高田修造前理事長から次世代を担う澤田理事長にバトンタッチし新たな歴史を刻みはじめた。

49歳という若き新理事長に、岡山組合の課題とこれからの方針を伺った。

協会の正組合員化を図る 若い世代が入りたいと思う組合に

「高田前理事長をはじめ、50年という長い時間を組合、および内装業界の発展のために積み重ねてきた諸先輩方に改めて敬意を評したいと思います。それとともに時代の変化にあわせて組合のあり方



澤田理事長

も変えていく必要性も強く感じています。特に若い世代の人たちが入りたいと思える組合になるような改革を、自分自身の若さも活かしつつ実行したいと思っています」と語る澤田理事長。

その澤田理事長が最初の改革として実行を計画しているのが協会員(ラベル会員)の正組合員化である。現在、岡山組合の組合員数は107社、一協会員数は89社。組合員数はほぼ横ばいで推移しているが、協会員はこの10年で60社近く増加しているという。直近も毎月のように入会申請があるなど増加の勢いは止まっていない。

「しかも協会員に入会しているのは若手中心です。本来はこういう人たちに正組合員になってもらわなくてはなりません。それに具体的な施策が打ち出せてきませんでした。そこで理事長として、まずは協会員から正組合員への移行に取り組みます。最終的には、全国の組合で実行されているようなラベル会員制度の廃止を目指します」

岡山組合では協会の会費が正組合員と同等で、ラベル価格は2倍の設定になっている。組合員への移行で得られるメリットをしっかりと打ち出すことで移行は比較的容易に進みそうである。しかしながら澤田理事長は組合としてガバナンスを守りつつ進めていく考えで、正組合員化の条件である「2社の推薦」などの規約は堅持しつづける。

組合員同士のネットワーク構築へ 親睦深めるイベント・事業を実施

そうした考え方の根底には、澤田理事長が抱える大きな危機感が影響しているのだろう。現在、岡山組合の理事会は11名体制になっているが同世代(やや年上も含めて)は数名しかいない。岡山組合には青年部もないことから、同世代のみならず澤田理事長に続く次の世代も人材が少ないのが実情だ。

「若い人たちに組合事業に興味を持ってもらうためには、まずは組合員同士の横のつながり、いわば情報のネットワーク化が不可欠です。情報を共有化することで商売上でもプラスになり、組合への参加意識は高まります。協会の組合員化を進めながら、それ

を中心、一緒に活動すること、一緒に活動の活性化に力を入れてくれるような仲間を増やしていきたいですね」

をきっかけに若手同士のネットワーク化を目指すつもりです。それが構築できた暁には、青年部の創設という道も拓けてくるのではないのでしょうか。そのためにも前向きな方に入ってもらいたいです」

このネットワーク化こそ澤田理事長による組合改革の第2ステップとなる。それに向けた具体的な施策として、昨年11月には「JAPANTEX2024」視察ツアーを実施、14名が参加した。ツアーでは「JAPANTEX」視察のみならず、浅草寺や東京スカイツリー見学などの観光や迎賓館視察も行い親睦を深めた。

またボランティア活動も本格化させた。昨



「JAPANTEX 2024」視察ツアー



技能検定トライアルの様子 (2023年)

年12月は賛助会員(メーカー)の協力も得て、児童養護施設の内装工事を大々的に実施、多くの組合員が参加した。

「ボランティア活動は、組合の地域での存在価値を示せる絶好の機会だと思えます。こうした活動を継続的に行うことが横のつながりの強化につながると思っています」

この他、ゴルフコンペやボウリング大会といったイベントも企画し親睦を深めていくという。

一方、岡山組合では従来から技能向上を重要テーマに掲げて技能検定を積極的に実施し

「技能講習会の実施あるいは技能検定トライアルの中でも、そうした最新情報を紹介することで、普段の仕事にプラスになる技術が身につくと思います」

澤田理事長は、これらさまざまな改革を進めるためのベースとして、事務局との連携を密にすべく、近々事務局にスマートフォンを導入しLINEでの情報共有をはじめるとのことだ。

組合共同での受注目指して 強固な組合基盤を構築したい

さて、岡山県の建設・内装市場は公共工事も多く、駅前再開発事業も各地で行われるなど比較的堅調とのことだが、肝心の内装工事は大阪や広島など大都市圏の業者が入ることが多く、地元業者がなかなか受注できない状況にあるという。

「こうした状況を変えていくこそ組合の役割だと思っています。例えば、組合として公共工事を受注する



ボランティア活動



ボランティア活動の参加者

ということも他県の組合では実行しています。こうした事業を実現するためにも、組合員同士の横のつながりを強固にする必要があります。現時点ではかなり遠い目標になりますが、組合改革を進め、ネットワーク化を構築し、最終的に共同受注というところまで進めていければと思っています」と組合の未来像を語る澤田理事長であった。

最新ニュースは

『日装連ホームページ』へ
<http://www.nissouren.jp>



- インテリア業界最新ニュース
- 行政機関からの指導・伝達
- 法律・法令
- 日装連からの情報伝達
- 日装連新聞 最新号&バックナンバー
- イベントカレンダー
- 日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

「見える」防災・防火のある暮らし

検索

全300種類以上 エコマーク付き

水平循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS®(エコス)」



廃棄されるタイルカーペットを新しいタイルカーペットへ再生